



平成 25 年 9 月 2 日

各 位

会社名 石油資源開発株式会社
代表者名 代表取締役社長 渡辺 修
コード番号 1662
問合先責任者 広報 IR 部長 三原 章司
電話番号 03-6268-7110

イラク共和国ガラフ油田における生産開始について

石油資源開発株式会社（以下、当社）は、子会社である（株）ジャペックスガラフを通じて、マレーシア国営石油会社である PETRONAS 社（オペレーター）およびイラク国営北部石油公社と共同で開発作業を進めているガラフ油田にて、2013 年 8 月 31 日（現地時間、日本時間 9 月 1 日未明）より原油生産を開始（ファーストオイル）しましたので、お知らせいたします。

今般、生産を開始したガラフ油田は、イラク南部ジカル県（ナシリアの北 85km）に位置し、当社と PETRONAS 社は、2009 年 12 月にイラク石油省が実施した第 2 次国際入札で、同油田の開発生産請負権益を落札・獲得し、イラク国営南部石油会社との間で開発生産サービス契約（以下、契約）を締結いたしました。

契約締結後、2011 年 3 月には作業の基点となるベースキャンプを開設しました。同年 6 月からは坑井掘削作業を開始し、これまでに評価井 2 坑と開発井 9 坑の計 11 坑の掘削および初期生産に必要な生産施設の建設などを完了し、この度、日産量 3.5 万バレル規模による生産開始へといたしました。2017 年には目標生産量の日産 23 万バレルまで増産する計画です。

また、契約に基づきガラフ油田から（株）ジャペックスガラフ分として引き取る原油に関しましては、本邦への持ち込みにより、我が国への原油安定供給に貢献することも視野に、現在、販売方針を鋭意検討中であります。

【ガラフ油田の開発プロジェクト概要】

1. 契約当事者：

○国営南部石油会社 (South Oil Company)

○開発請負者 (Contractor)	参加比率	資金負担比率
・PETRONAS 社	45%	(60%)
・(株) ジャペックスガラフ	30%	(40%)
・国営北部石油会社 (North Oil Company)	25%	(-)

注：国営北部石油会社のコストは、外国石油会社（PETRONAS 社と（株）ジャペックスガラフ）が負担

2. 契 約 期 間：20 年間（5 年間の延長オプションあり）

3. 生産計画（予定）：

2017 年に 23 万バレル/日（生産目標）を達成

契約期間中の累計生産量 約 13 億バレル

4. (株) ジャペックスガラフの概要

代 表 者：渡辺 修（当社社長）

設 立 時 期：2010 年 3 月

株 主 構 成：当社 55%

独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構 35%

三菱商事株式会社 10%

以 上

【ガラフ (Garraf) 油田位置図】



【生産施設の試運転の様子】



【社長メッセージ】

代表取締役社長 渡辺 修からのメッセージを次のとおり記載させていただきます。

弊社の長年に亘るイラク石油開発協力の歴史がここに実を結び、この度、イラク共和国ガラフ油田において原油の生産を開始いたしました。

この朗報をお届けすることができたのは、イラク政府・イラク石油省はもとより、経済産業省、外務省をはじめとする日本政府および独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構（JOGMEC）ほか、関係者のみなさまのご支援の賜物であり、ここに改めて厚く御礼申し上げます。

ガラフ油田は、引き続きオペレーターである PETRONAS 社と一致協力のもと、さらなる増産のために開発作業を行い、最終的には日量 23 万バレルの生産を目指します。

弊社は今後とも、イラク共和国復興の懸け橋として本事業に取り組むとともに、我が国へのエネルギー安定供給に貢献すべく、安全で着実な開発・生産操業に努めてまいります。